

お知らせ



瀬戸内市

令和 7 年 1 月 29 日

総務部危機管理課	
担 当 者	主任 園田 将人
電 話 番 号	0869-22-3904 (直通)

「避難生活支援リーダー／サポーター研修」を開催します

平素は、市行政推進に格別のご協力を賜り誠にありがとうございます。

当市においては、「避難所運営」をテーマとして、地域の自主防災会と連携した取り組みの展開や市職員の避難所対応スキル向上などに取り組んでいます。

この度、災害時の避難生活の環境向上及び被災者への支援に貢献できる地域人材を育成することを目的として、下記の通り「避難生活支援リーダー／サポーター研修」を実施しますのでお知らせします。

なお、本研修は、令和 4 年度から内閣府が全国でモデル地域を選定して開催するものですが、全国で初めて瀬戸内市が自治体主催により実施します。

記

- 日 時
1 日目：令和 7 年 2 月 1 日(土) 午前 10 時から午後 4 時
2 日目：令和 7 年 2 月 2 日(日) 午前 10 時から午後 4 時
(開場：午前 9 時半)
- 場 所
ゆめトピア長船 2 階 夢いっぱいホール(瀬戸内市長船町土師 277-4)
- 主 催
瀬戸内市 (自治体主催は全国初)
- 研修内容
1 日目：多様な被災者の心情や状況の理解
避難生活の課題と生活環境の整備
2 日目：被災者とのコミュニケーション
避難所運営の担い手との連携・協働
- 講 師
大阪 YMCA 部長・ユース事業部責任者・グローバル事業グループ長
山根一毅 氏
被災地 NGO 協働センター 代表／関西学院大学人間福祉学部 助教
頼政 良太 氏
- 参 加 者
市内在住または在勤・在学の方 25 名程度

避難生活支援 リーダー/サポーター研修

「災害関連死・ゼロ」を目指して

災害時の避難生活の環境向上に貢献できる
地域の人材を育成します

近年、災害の多発や避難の長期化に伴う災害関連死の増加がますます懸念されています。そのため、避難生活の環境向上に関わる地域の様々な立場の方の協力が不可欠です。そこで、被災者とのコミュニケーションや具体的な環境向上のためのスキルを体系的に学ぶことができる研修を実施します。

参加無料
定員 50名

この研修では、

- ①事前学習：オンデマンド講座＋研修テキストの受講と、
- ②避難所運営演習（2日間）にご参加いただきます。

1 事前学習：オンデマンド講座＋研修テキスト

eラーニングシステムで、8コマ（1コマ20分程度）の動画を、②避難所運営演習の開始前までに視聴していただきます。支援者としての基礎知識や役立つスキルについて、研修テキストの中から特に重要な点を深めます。

※動画URL及びID・パスワードは、申込完了時にメールでお知らせします。

※研修テキストは、市危機管理課窓口まで受け取りに来てください。

2 避難所運営演習（2日間） ※原則、避難所運営演習は2日間とも受講していただきます

2日間の演習を通じて、避難生活の環境向上のためのスキルや被災者とのコミュニケーションの基礎などを学びます。

1日目：令和7年2月1日（土）10時～16時

2日目：令和7年2月2日（日）10時～16時

会場

ゆめトピア長船 夢いっぱいホール

〒701-4264 瀬戸内市長船町土師277-4

※9時半開場

持ち物

研修テキスト、昼食、筆記用具

動きやすい服装

受講
対象者

瀬戸内市内在住または在勤・在学の方（高校生以上）

災害時に可能な範囲で避難所運営に協力する意思のある方

裏面もご確認ください

研修概要

1 事前学習: オンデマンド講座 + 研修テキスト

過去の災害における避難所・避難生活における現状と課題を知り、災害「支援」の基礎知識、避難所の役割と機能、多様な被災者のニーズと支援・配慮のあり方などを学ぶことで、避難生活支援リーダー／サポーターの役割や必要な心構えを学びます。

オンデマンド講座一覧

講義 1	人材育成の必要性
講義 2	支援者としての心構え
講義 3	災害「支援」の基礎知識
講義 4	避難所における基礎知識
講義 5	被災者への配慮とニーズ対応
講義 6	避難所運営の知識とスキル①
講義 7	避難所運営の知識とスキル②
講義 8	日常からの取り組みの重要性
参 考	参加者の声（受講者・開催自治体）

2 避難所運営演習(2日間)

避難所運営演習の概要

1日目: 令和7年2月1日(土) 10時～16時

- ・多様な被災者の心情や状況の理解
- ・避難生活の課題と生活環境の整備 など

2日目: 令和7年2月2日(日) 10時～16時

- ・被災者とのコミュニケーション
- ・避難所運営の担い手との連携・協働 など



令和5年度 避難生活支援リーダー／サポーター研修の様子
(長船スポーツ公園 体育館)

講師



山根 一毅 氏: 大阪YMCA 部長・ユース事業部責任者・グローバル事業グループ長

熊本県熊本市出身。熊本大学卒業後、1991年東京YMCA入職。以後、熊本YMCA、日本YMCA同盟での現場を経て、国際協力・交流・語学教育、野外活動、障がい児支援、専門学校教育などの責任者を務める。2012年からは日本YMCA同盟協力部門国際担当として海外被災地での支援活動の他、東日本大震災支援活動でのコーディネート活動や、熊本地震発生後から、益城総合体育館での避難所運営に参加し、被災者支援に従事。



頼政 良太 氏: 被災地NGO協働センター 代表 / 関西学院大学人間福祉学部 助教

大学入学と同時に学生ボランティアサークル「神戸大学学生震災救援隊」に参加。能登半島地震(平成19年)被災地での足湯ボランティアを皮切りに、夜回りによるホームレス支援、フリースクールサポートといった様々な活動や、数々の国内の災害救援活動に従事。被災地NGO協働センターのアルバイトスタッフから正社員を経て、平成27年、同NGO代表に就任。現在は助教として、関西学院大学人間福祉学部で災害時のボランティア活動や災害復興について研究している。

申込・窓口

※申込締切: 令和7年1月23日(木)

右のQRコードを読み込み、必要事項等を入力してお申し込みください。
受付は先着順とし、定員(50名)に達し次第受付を終了させていただきます。

申込用QRコード



瀬戸内市役所 総務部 危機管理課

電話: 0869-22-3904 ファックス: 0869-22-3299

メール: kikikanri@city.setouchi.lg.jp